

## 公益目的事業

### 「鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に関する事業」【公1】

#### 【事業概要】

本会は鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に寄与するため以下の事業を行う。

#### 1. 普及・啓発事業

本会は職能団体として都民の健康の保持増進及び公衆衛生の向上に寄与するため、各種の普及・啓発事業を行う。

##### (1) 広報・ホームページ活用事業

###### <事業内容>

本会の活動状況の紹介や健康情報の提供など、鍼灸の普及啓発を目的に各種パンフレット、ポスターの作成及び定期的に広報誌を発行する。会員向け広報誌「東鍼会報」は年5回発行する。

また、鍼灸師や都民を対象に、本会の活動や鍼灸関係の情報提供、連絡事項、普及啓発、鍼灸相談等の情報発信・情報交換を目的にインターネットサービスを行なう。

###### <2019 年度の実績>

- ・ 広報「東鍼会報」：年6回発行  
(会員及び都民対象普及広報)
- ・ 発行部数：900部
- ・ 会員（正会員・新卒・学生・協力・S）の申込みフォーム作成（会員証連動）

##### (2) 地域普及活動事業

###### <事業内容>

本会の本部及び各支部において、都民公開講座の開催のほか、自治体と協働で区民まつり（市民まつり）等の行事に積極的に参画し、広く都民への情報提供や広報、健康相談窓口の対応、鍼灸無料奉仕治療などの普及啓発活動・協働事業に取り組む。

###### <2019 年度の実績>

- ☆地域行事参加： 19支部
- ・ 4月7日 武蔵野・三鷹支部 桜まつり
- ・ 4月6日 新宿支部 レガスまつり
- ・ 5月26日 品川支部 エコフェスタ
- ・ 7月28～29日 目黒支部 リバーサイドフェスティバル
- ・ 8月3～4日 世田谷支部 区民まつり
- ・ 9月22日、10月27日 三多摩北支部 市民公開講座

- ・12月1日 三多摩西支部 市民健康講座
  - ・6月2日 大田支部 おおたユニバーサル駅伝
  - ・7月6日 大田支部 おおたスポーツ健康フェスタ
  - ・9月29日 大田支部 おおた福祉フェスタ
  - ・5月19日 葛飾支部 葛飾健康フェスタ
  - ・台風19号の影響で中止 足立支部 スポーツカーニバル
  - ・10月19～20日 江東支部 区民まつり
  - ・10月20日 練馬支部 練馬まつり
  - ・台風19号の影響で中止 文京支部 下町まつり
  - ・11月14日 八王子・日野支部 市民公開講座
  - ・11月17日 江戸川支部 災害時鍼灸研修会
  - ・11月24日 目黒支部 目黒シテイラン
  - ・11月2～3日 渋谷支部 渋谷フェスティバル
  - ・12月8日 北支部 介護フェア北区2019
  - ・12月1日 三多摩西支部 都民公開講座
  - ・12月19日 大田支部 鍼灸体験会
  - ・11月9日 三多摩東支部 西東京まつり
  - ・12月1日 港支部 港シテイハーフマラソン
  - ・1月26日 新宿支部 新宿シテイハーフマラソン
  - ・新型コロナの影響で中止 練馬支部 練馬こぶしハーフマラソン
- ☆無料鍼灸奉仕治療： 2支部
- ・9月29～10月5日 墨田支部 鍼灸無料奉仕治療
  - ・9月1～30日 豊島支部 鍼灸ボランティア施術

☆都民公開講座

- ・コロコロはり教室

日時：6/30（日）

【青年部事業】

- ・「両国にぎわいまつり」  
開催日:4月27、28日 会場:江島杉山神社境内
- ・「お灸フェス in Tokyo」  
開催日:9月23日(日・秋分の日)  
会場:江島杉山神社本殿、杉山和一記念館  
参加者:42名

<事業の対象>

- ・都民

### (3) スポーツボランティア

#### <事業内容>

本会では、体力づくりとリフレッシュを兼ねた各地のマラソン大会行事にボランティア協力し、走行後のランナーの体調を整え、疲労回復に有効な鍼治療を無償で行い、利用者に鍼灸の普及を広める。

#### <2019年度の実績>

- ・ボランティア：東京マラソン（3月）（新型コロナの影響で中止）
- ・ボランティア事前研修：1回実施（新型コロナの影響で中止）

#### <事業の対象>

- ・正会員及び一般鍼灸師、学生、学生会員

### ※災害支援鍼灸師養成事業

#### <事業概要>

発生が予想される首都直下型地震、南海トラフ地震等の広域災害において、はり師・きゅう師の職能団体の一員として、医療関連団体等と協働し、被災者の心身の負担を軽減し支えるよう努めるとともに、健康レベルを維持できるよう適切なケアを提供する役割を担う災害支援鍼灸師を養成する。

#### <2019年度の実績>

神奈川県鍼灸師会へ委託（共催）

## 2. 学術研究・研修事業

### (1) 症例検討会

#### <事業内容>

患者の病態を正しく把握するとともに、鍼灸治療の適応を判断・予後を推測し、治療の方法やその結果を症例ごとに研究発表するとともに、データを蓄積し広く鍼灸師の研鑽に役立てる。この検討会は、指定生涯研修事業にもなっており、学術分野における臨床に直結した効果的な学習方法と位置づけている。

#### <2019年度の実績>

- ・開催：5/23、7/25、11/28、1/23
- ・会場：南大塚地域文化創造館
- ・受講者：5/23（21名）、7/25（14名）、11/28（22名）、1/23（13名）

#### <事業の対象>

- ・本会会員及び一般鍼灸師、学生会員、学生

### (2) 学術講習会

## ア 日本鍼灸師会共催学術講習会

### <事業内容>

学術講習会は、公益社団法人日本鍼灸師会との共催（厚生労働省後援）で開催する。各大学医学部の教授・講師を中心に専門家や活躍中の鍼灸師を招いて、最新の知見を習得する場とする。

また、会員の資質の向上と臨床訓練生の育成に関するカリキュラムの規準化を目指して臨床研修会も日鍼会との協働で鍼灸師の資質向上を目的に実施する。指定生涯研修事業。

### <2019年度の実績>

- ・未実施

## イ 東京都福祉保健局委託講習会

### <事業内容>

整形外科領域の疾患から内科、婦人科、眼科、耳鼻科、等幅広い分野からテーマを定めて、専門家に講演を依頼する講習会で、最新の医学情報を学ぶため開催する。また参加者は会員外の鍼灸師のほか、一般都民も参加できる機会として設定する。指定生涯研修事業。

## ○東京都福祉保健局施術者委託講習会

### <2019年度の実績>

- ・（都委託）開催 3回 前期 7/27（土）中期 12/15（日）後期 2/9（日）

- ・会場 :

○第1回（前期）：南大塚地域文化創造館 南大塚ホール

○第2回（中期）：東京女子医科大学総合 外来センター5階大会堂

○第3回（後期）：中野サンプラザ8階研究室2

- ・受講者：

○第1回（前期） 134人

○第2回（中期） 65人

○第3回（後期） 41人

### <事業の対象>

- ・本会会員及び一般鍼灸師、学生会員、学生

## ○当会主催（地域医療連携講座）

### <2019年度の実績>

- ・開催 : 9回

（診察学Ⅰ：4/14、6/23、8/25、12/22、2/11 診察学Ⅱ：9/14、11/16、

- ・会場 : 国立オリンピック記念青少年総合センター（4/14）

：白寿生科学研究所（6/23）・（8/25）・（12/22）

：慶應大学信濃町キャンパス（9/14）・（11/16）・（2/11）

・講師：国際医療福祉大学教授 武田英孝先生

・受講者

診察学Ⅰ：4/14（57名）、6/23（59名）、8/25（56名）、12/22（40名）、2/11（37名）

診察学Ⅱ：9/14（17名）、11/16（16名）

<事業の対象>

・本会会員及び一般鍼灸師、学生会員、学生

### (3) 臨床鍼灸スポーツトレーナー研修会

<事業内容>

子どもから高齢者まで生涯にわたってスポーツを安全に楽しく活躍できるよう、それを支えるボランティア活動実施のための研修事業を行う。

具体的には、競技スポーツ・生涯スポーツを愛好する人を対象とした健康管理をはじめ、傷害予防やスポーツ外傷、障害の救急処置、スポーツ鍼灸学、スポーツ栄養学、スポーツ心理学、リハビリテーション、トレーニング、コンディショニング等、広く学ぶことを内容とする。「公認スポーツトレーナー鍼灸師」取得には、2か年で17単位必要。

<2019年度の実績>

・開催：12/1

・会場：白寿生科学研究所 白寿ホール

・受講者：50名（12/1）、

<事業の対象>

・本会会員及び共催県師会会員、一般鍼灸師、学生会員、学生

### (4) 鍼灸臨床セミナー等

○鍼灸臨床セミナー

<事業内容>

鍼灸臨床セミナーは、若年の鍼灸師を中心に、テーマ別に問診や診療法の実際やカルテの取り方、症例報告作成等を学習する講習会で開催する。指定生涯研修事業。

<2019年度の実績>

・開催：5/9、6/6、7/4、8/1、11/7、12/5、1/9、2/6

・会場：南大塚地域文化創造館

・受講者：5/9（22名）、6/6（22名）、7/4（18名）、8/1（23名）、11/7（30名）、12/5（28名）、1/9（22名）、2/6（24名）

○生涯研修事業

<事業内容>

鍼灸術、鍼灸学及び医学全般の習得を一層充実させ、会員の資質向上に寄与することを目的として実施する。

<2019 年度の計画>

- 2018 年度対象研修参加者の集計
- 財団及び本会の修了証の発行
- 2018 年度生涯研修実施報告書の作成
- H P 掲載による症例報告の閲覧

(5) 関東ブロック会議

<事業内容>

関東地区の 7 都県の鍼灸師会の会員が一同に会し、鍼灸に関わるテーマを中心に講演会や会議を開催する。平成 31 年度の担当は県師会。

<平成 31 年度の実績>

- ・開催日：8/4（日）
- ・会場：群馬県前橋市古市町 1-35-1 ホテルラシーネ新前橋
- ・参加者：10 名

## 2019 東京マラソン「ランツボ・はりケアステーション」の報告

今回の特徴は一箇所に収容できない 38,000 人のランナーをなんとか屋内に収容するため、東京駅周辺のビルに振り分けられ、そのうちの 7,900 人（外国人 2,000 人）が東京国際フォーラムに集まり全体の 1/4 強のランナーが集まる一番大きな会場となりました。また、同フォーラムでケアを行える者は医師会救護ブースと我々の鍼灸団体のみで無資格者団体の参入はありません。東京オリパラを控え 1/4 に近いランナーが海外からの参加者でした。昨年の日比谷公園野外テント活動から屋内活動となったおかげで出走前の待機時間から降り出したつめたい雨で体力が消耗してゴールできたランナーも 4 時間を越えてゴールされた方は低体温に見舞われて救護搬送した数が例年より多数でした。我々のブースに立ち寄られて救護の判断ができたことはまさに医療の中の歯車の一部という仕事ができたと感じます。ホールの活動面積の都合上、今までより 4 床少ない 16 床のベッド数にもかかわらず受療者数 868 名。救護搬送 9～15 名。東京国際フォーラム入場者の 1 割以上の受療率が叶った事は、好立地をご提供していただいたマラソン財団様ならびに参加スタッフ全員の皆様に深く感謝申し上げます。